

「多様な人材が輝く議会のための17の提言」に係る令和7年度の実施計画

1. 経緯

全国都道府県議会議長会がまとめた「多様な人材が輝く議会のための17の提言」について、令和6年3月21日開催の代表者会議において、三重県議会としても同じ認識をもって進めていくことが決定され、当面は、以下の三点に取り組むこととされた。

- ・主権者教育や若者を意識した広報広聴の充実
- ・立候補や議員として活動しやすい環境をつくるための県経済界への要請
- ・ハラスメントを許さない環境づくりの充実

2. 令和6年度の実施計画

(1)主権者教育の推進等

三議長会「地方議会が進める主権者教育事例集」を県内市町教育委員会及び高校へ周知

(2)立候補や議員として活動しやすい環境づくり

県内経済4団体(三重県中小企業団体中央会、三重県経営者協会、三重県商工会連合会、三重県商工会議所連合会)へ要請活動を実施

<要請内容>

企業の就業規則における、

- ・立候補に伴う休暇制度の新設
- ・議員との副業、兼業の容認

(3)ハラスメントを許さない環境づくり

三重県議会「ハラスメント防止研修会」を開催

3. 令和7年度の実施計画(案)

(1)主権者教育の推進等

県内の高等教育機関において「みえ県議会出前講座」が開催できるよう、各機関への働きかけを強化

(2)立候補や議員として活動しやすい環境づくり

立候補に伴う休暇制度の新設や議員との副業・兼業の容認に関し、経済団体と意見交換会等を実施

(3)ハラスメントを許さない環境づくり

多様な人材が議員として活動しやすい環境となるよう、さまざまなハラスメントの概要や防止などに関する研修を実施